

新型コロナウイルス感染症対策に乗じた 金庫破り連続発生

新型コロナウイルス感染症対策で営業に大きな影響を受けている店舗も多いかと思います。
そんな中、注意喚起の依頼を神奈川県警察本部の防災対策班から受けましたのでお知らせします。

本会が聞いた話では、3月下旬に、新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休業中の同一系列の整体院を狙った金庫破り(*1)が連続発生したとのことです。さらに、神奈川県内では、夜間、閉店中の店舗を狙った金庫破り、出店荒し(*2)の被害が増加しており、今後、同様の業態店舗を狙った犯罪が増加する可能性があるとのことでした。

*1: 金庫破り 事務所等に侵入して金庫を破り金品を盗む犯罪

*2: 出店荒し 夜間、閉店中の店舗に侵入して、金品を盗む犯罪

● 侵入方法TOP3

1. ドア錠こじ破り……バールなどでドアをこじ開けて侵入する方法
2. 無締り侵入……鍵をかけていない窓などから侵入する方法
3. ガラス打ち破り……ガラスを破壊して建物内に侵入する方法

神奈川県に限らず、世情が不安定な状況ではこのような犯罪が増えることが予想されます。このような犯罪が事前に下調べをしてから実行されると仮定すれば、一定期間休業していることによりターゲットになりやすいことは想像に難くありません。店舗のシャッターを下ろし、利用者へ臨時休業のお知らせを貼ることが皮肉にもしばらくは不在ですと告知する結果になりうるのです。

臨時休業していないから大丈夫とはいえません。換気のために開けた窓の施錠を忘れたなどは無締り侵入の標的になる恐れがありますので普段以上の注意が必要です。

適切な防犯対策として次のようなものが挙げられます。

1. 防犯性能の高い鍵や防犯ガラスに交換し、犯人の侵入を防ぐ
2. 防犯カメラやセンサーライトの設置、警備会社のセキュリティサービスの導入など、店舗の防犯環境を整備する
3. 売上金は銀行に入金するなどし店内に現金を保管しない

対策に費用をかけにくい場合も、店内に現金を保管しないなどすぐに始められる対策を講じ、万が一の際の被害を最低限にとどめるよう検討してみてくださいはいかがでしょうか。

☆☆☆

本号は、神奈川県警察本部 生活安全総務課 犯罪抑止対策室 防犯対策班に提供いただいたリーフレットの情報を元に本会が再構成したものです。防災対策班提供のリーフレットは本会HP「日本治療協会からのお知らせ」に掲載しています。

NOTE POINT

社会状況に不安な要素が増加すると犯罪が増える傾向があります。
この機会に防犯の見直しや検討をしてみてもはいかがでしょうか。

JHA NEWS

☆本会ではさまざまな施術事故の症状に対して状況に合わせたアドバイスを行っております☆

・施術トラブル / クレーム対応無料電話相談・JHANewsの発行・会員保障制度など
ご希望の方には病気やケガで働けないときの支えとして所得補償保険を提供しています(別途保険料が必要)

国家資格者

会員種別

正会員A 準会員

すべての治療家、施術家に
安心・安全を提供します

入会金無料

民間施術者

会員種別

正会員B

【ご不明な点・詳細につきましては、お気軽にお問い合わせください】



一般社団法人 日本治療協会

Japan Healing Association

URL: <http://www.jha-shugi.jp>

E-mail: info@jha-shugi.jp

◎ JHANewsのバックナンバーはホームページでご覧いただけます ◎

TEL: 03 (6281) 8188

FAX: 03 (6281) 8187

TEL 受付: 10:00 ~ 18:00 (平日) FAX 受付: 24時間年中無休

〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町 4-4-11 日本橋 SS ビル 2F

